

# 中央大 統計力学・確率論セミナー

講演者： 中村 真 氏（名古屋大学大学院 特任准教授）

題 目： ゲージ・重力対応で探る非平衡定常系の有効温度

日 時： 2013年10月18日（金），10：30～12：00

場 所：中央大学後楽園キャンパス 理工3号館5階3507室  
（〒112-8551 文京区春日1-13-27；東京メトロ丸の内線，  
南北線の「後楽園駅」または都営地下鉄大江戸線，三田線の  
「春日駅」から徒歩5分）

概 要： 「温度とは何か」と問われると，様々な定義を思い浮かべるかも知れません．分布関数からの定義，熱力学第一法則からの定義，揺動散逸関係式による定義・・・しかし，通常，あまり用いられていない定義が一つあります．それは，ゲージ・重力対応を用いて多体系を重力理論に置き換え，ブラックホールのホーキング温度として温度を定義する方法です．この方法を採用すると，あるクラスの非平衡定常状態を重力理論に置き換えた場合も，ブラックホールの場合と類似の方法で，「温度」を自然に定義できる場合があります．このセミナーでは，ゲージ・重力対応における非平衡定常系の有効温度の定義と非平衡まわりの「揺らぎ」の関係，また有効温度の一見奇妙な振る舞いについて，非専門家向けに解説する予定です．参考文献は S. Nakamura and H. Ooguri, arXiv:1309.4089 をご覧ください．

問い合わせ先：中大・理工・物理 香取 眞理

TEL: (03) 3817-1776

E-mail: katori@phys.chuo-u.ac.jp

居室 理工1号館5階 1538室